

ブエノスアイレス発着
トランスファー・パッケージ
適用コース(有料)

「世界の7番目の大陸・南極」への船旅

南極クルーズ

11日間 12日間

アルゼンチン最南端のウシュアイアからドレーク海峡を横断して南極大陸の最北端に位置する南極半島を巡ります。沿岸を航行しながら見学している間、愛らしいペンギンやアザラシ、クジラ、多くの海鳥が出迎えてくれます。さらに、南極大陸に上陸してその雄大さを実感します。南極クルーズは生涯忘れられない素晴らしい思い出となることでしょう。

南極クルーズハイライト

- トランスファー・パッケージを利用して、ブエノスアイレス発着でお楽しみいただけるコースです。
- このコースは南極旅行の決定版で、耐氷船で南極半島の数多くの見所を訪れます。
- ペンギン、アザラシ、クジラなどの野生生物を観察いただけます。
- 船上では、南極の魅力あふれる野生生物、探検の歴史、自然などの多彩なレクチャーが予定されています。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日～終了日	期間	利用客船
2016年11月 6日(日)～11月16日(水)	11日間	オーシャン・エンデバー
〃 12月 3日(土)～12月13日(火)	11日間	オーシャン・エンデバー
〃 12月12日(月)～12月22日(木)	11日間	オーシャン・エンデバー
〃 12月21日(水)～12月31日(土)	11日間	オーシャン・エンデバー
2017年 2月23日(木)～ 3月 6日(月)	12日間	オーシャン・エンデバー
〃 3月 5日(日)～ 3月15日(水)	11日間	オーシャン・エンデバー

- 集合地/解散地：アルゼンチンのブエノスアイレス
- 宿泊ホテル：ブエノスアイレス/NHシティホテル
- 食事条件：11日間コース：朝食10回、昼食8回、夕食9回
12日間コース：朝食11回、昼食9回、夕食10回

● クルーズ代金(大人/お一人様) ※クルーズ代金はウシュアイア港発着のものです。 ※単位：米ドル(US\$)

利用客船	オーシャン・エンデバー						
	旅行開始日	11月 6日(日)	12月 3日(土)	12月12日(月)	12月21日(水)	2月23日(木)	3月 5日(日)
旅行終了日	11月16日(水)	12月13日(火)	12月22日(木)	12月31日(土)	3月 6日(月)	3月15日(水)	
期間	11日間	11日間	11日間	11日間	12日間	11日間	
客室タイプ	トリプル(内側)	5,995	5,995	5,995	6,995	6,995	6,495
	ツイン(丸窓)	9,995	9,995	9,995	11,495	11,495	10,295
	ツイン(角窓)	10,595	10,595	10,595	11,995	11,995	10,895
	ツイン(丸窓)プラス1&2	11,795	11,795	11,795	13,295	13,295	11,995
	★アッパー・デッキ・ツイン	11,995	11,995	11,995	14,295	14,295	12,795
	スーベリア・ツイン	12,295	12,295	12,295	14,595	14,595	13,295
	◆トップ・デッキ・ツイン	12,595	12,595	12,595	14,995	14,995	13,595
	ツイン(角窓)プラス1&2	12,995	12,995	12,995	15,595	15,595	13,995
	ジュニア・スイート	13,495	13,495	13,495	15,995	15,995	14,295
	オーナーズ・スイート	13,995	13,995	13,995	16,995	16,995	14,995
シングル(内側)	9,995	9,995	9,995	11,495	11,495	10,295	
トランスファー・パッケージ	800	800	800	800	800	800	
アドベンチャー・オプション	K/CA/SN/CS/M/SU/P	K/CA/SN/CS/M/SU/P	K/CA/SN/CS/M/SU/P	K/CA/SN/CS/M/SU/P	K/SU/P	K/SU/P	

(備考1)オーシャン・エンデバーの「★◆印の客室タイプ」は、救命艇及び船体構造によって窓からの視界が遮られています。
 (備考2)プラス1とプラス2について：プラス1は、シャワールームが1ヶ所、プラス2の客室には、シャワールームが2ヶ所備わっています。
 (備考3)トランスファー・パッケージはクルーズ代金には含まれておりません。別途お支払いいただけます。
 (備考4)トランスファー・パッケージは、オーシャン・エンデバーを利用する南極クルーズにご参加のお客様のみご利用頂けます。

● スケジュール

日次	日程	食事 朝昼夕	宿泊
1	午後 アルゼンチンのブエノスアイレス到着後、クオーク社指定のホテルに宿泊		ブエノスアイレス
2	朝 ホテルから空港へ送迎 午前 チャーター機にてウシュアイアへ 午後 ウシュアイア到着後、乗船手続 夕刻 ウシュアイアから南極クルーズに出港	H O	船中
3	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O O O	船中
4	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O O O	船中
5	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O	船中
6	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O	船中
7	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O	船中
8	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O O O	船中
9	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O O O	船中
10	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O O O	船中
11	午前 ウシュアイア入港/下船 午後 下船後、短時間のフエゴ島国立公園観光 午後 チャーター機にてブエノスアイレスへ 夕刻 ブエノスアイレス空港到着後、解散	O	

(注1)上記日程は、「ブエノスアイレス発着トランスファー・パッケージ」を利用した場合の内容で表示しています。
 (注2)上記の日程は、11日間コースです。12日間コースの場合、「サウスシェトランド諸島と南極半島観光」が5日間になります。
 (注3)上記スケジュール中、食事欄の「O」は船内食、「H」はホテルでの食事を表します。

● **ブエノスアイレス発着トランスファー・パッケージ(お一人様/US\$ 800)**
 トランスファー・パッケージには、以下のものが含まれています。
 ● 1日目、ブエノスアイレスでの宿泊代(朝食付き)
 ● 2日目、ブエノスアイレスでの宿泊ホテルからセイサイ空港までの送迎
 ● 2日目と11日目、ブエノスアイレス/ウシュアイア間のチャーター機
 ● 2日目、ウシュアイア空港から港まで送迎
 ● 11日目、下船後の短時間のフエゴ島観光と空港への送迎(12日間コースは12日目)
 注/※チャーター機の手荷物許容量は、「機内預けの荷物:20kg、手荷物:5kg」です。
 ※トランスファー・パッケージは、定員に限りがありますので、オーシャン・エンデバーの南極クルーズをご予約の際、合わせてご予約ください。



● 詳細日程 (ブエノスアイレス発着トランスファー・パッケージを利用した場合の内容で表示しています。)

● 第1日目 アルゼンチンのブエノスアイレス到着

ブエノスアイレスに到着後、お客様ご自身でクオーク社指定のホテルへ移動。ホテルチェックインは、14:00以降となります。

午後は、タンゴ発祥の地で美しい街並みが印象的なブエノスアイレス市内の散策などでお楽しみください。 **ブエノスアイレス泊**

● 第2日目 ブエノスアイレス発着/ウシュアイア着/乗船/出港

朝食後、クオーク社の団体送迎バスで空港に移動。チャーター機にて空路、南米最南端のウシュアイアへ向かいます。到着後、時間が許せば、ウシュアイアの町の散策をお楽しみいただけます。

午後、オーシャン・エンデバーに乗船。**夕刻、ウシュアイアから南極クルーズに出港します。**本船はビーグル水道を進みます。この水道は、チャールズ・ダーウィンが世界周航したビーグル号に因んで名づけられたことでも有名です。私たちの船出を祝うかのように山裾に開けたウシュアイアの町が夕日を浴びて光り輝き、船尾には多くの海鳥が追いかけてきます。 **船中泊**

● 第3~4日目 ドレーク海峡横断クルーズ

天候の予測が難しいことで有名なドレーク海峡を横断します。ここでは刻々と天候や海象の状況が変化しますので備えが必要です。安全のためのガイダンスや**南極の野生生物や探検の歴史などのレクチャー**も始まります。 **船中泊**

● 第5~8日目 サウスシェトランド諸島と南極半島

南極収束線を越えると、暖流と寒流がぶつ

る肥沃な海域が広がり、生物学的にも南極地域に入ったこととなります。やがて南極大陸が見えてくると、ついにこの秘境へやってきた実感が湧いてくることでしょう。

この行程では**1日平均2回、上陸観光やゾディアック・クルージング**で入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路などを探検する予定です。営巣地のおびただしい数のペンギンやヒョウアザラシ、ザトウクジラ、ミンククジラなどとの出会いをお楽しみください。

南極半島には標高の高い山々が多く、最高地点は海拔2800mほどあります。**オルネ湾**に停泊する際は雪道を辿り、360度、白銀のパノラマが広がるポイントへとご案内いたします。この山の尾根は**ヒゲペンギン**の巨大な営巣地となっています。もちろん、海岸線でかわいいペンギンの雛を見ながらマイペースで見学をして頂く事もできます。

さらに「**ポラー・ブランジ**」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる愉快的な参加型イベントをお楽しみください。

ネコ・ハーバーでは、ペンギンたちが氷河の裂け目で小砂利を巻き上げながら、大騒ぎで小競り合いをしているさまをご覧いただけるかもしれません。壮大な氷河が印象的で風光明媚な**パラダイス湾**や陥没した火山性カルデラの巨大湾部へと通じる**セブション島**などを訪れる予定です。

また、**ポート・ロックロイ**のかつての英軍基地は、今では博物館兼郵便局に生まれ変わっており、お土産の購入や絵葉書を郵送することもできます。バックアイス(流氷)や氷山に阻まれなければ、高くそびえる岩肌と氷河に挟まれた絶

景の**ノイマイヤー海峡**や**ルメール海峡**の航行も予定しています。

航路によっては、ルメール海峡をさらに南に航海して**ピーターマン島**へ、或いは南極半島の北側を周って**アイスバーグアレー**(氷山小路)への探検航海をする場合もあります。ここは巨大な卓上氷山が北へ向かって漂流し、南極海峡へと流れ込む場所です。

天候と氷の状態が許せば**ポーレット島**に上陸し、広大な**アデリーペンギン**の営巣地を見学する場合があります。 **船中泊**

乗船中はエクスペディション・チームによる野生生物などの生態や南極の自然、探検の歴史などのレクチャーやプレゼンテーションも予定しています。さらに各ポイントにおいてキャンプ、登山、クロスカントリー・スキー、カヤックなど各種アドベンチャー・オプションなどもご用意しております。

● 第9~10日目 ドレーク海峡横断クルーズ

南極大陸に別れを告げ、再びウシュアイアに向けて針路をとります。最後のプレゼンテーションではこの南極クルーズを振り返ります。 **船中泊**

● 第11日目 ウシュアイア入港/下船/フエゴ島国立公園観光/ウシュアイア発着/ブエノスアイレス着、解散

朝食後、ウシュアイアに入港。下船後、**出発までの短時間、フエゴ島国立公園の観光**にご案内いたします。終了後、ウシュアイア空港に移動。チャーター機にて空路ブエノスアイレスへ向かいます。**ブエノスアイレス(エセイサ空港)に到着後、解散。**

● その他の主なみどころ

南極半島	クーバービル島/ダンコ島/エンタープライズ島/ブレノウ島/メルチオール諸島/ダモイポイント/ウォーターボートポイント
サウスシェトランド諸島	アイチョ島/ハーブムーン島/ハンナ・ポイント/ペンギン島/ロバート島/ダレットポイント/ヤンキー・ハーバー

※主なみどころは一例です。すべては一度の航海で訪れるわけではありません。気象、海象、氷などの厳しい自然環境下で上陸場所が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

